

登録No. U-033
登録名 Avelumab/Axitinib療法
催吐性リスク 最小度
適応疾患 腎細胞癌
投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	アトアミフイン静注液 マレイン酸カルフェニラミン	500mg/body 5mg/body		d1	d.i.v.	15分	
Rp.2	生食注シリンジ	1筒/body		d1	i.v.	15分	15分間ロック
Rp.3	アベルマブ 生食	10mg/kg 250mL/body		d1	d.i.v.	1時間	0.2μmインラインフィルター使用
Rp.4	生食	50mL/body		d1	d.i.v.	全開	アベルマブフラッシュ用
Rp.5	アキシチニブ	10mg/day		d1-d14	p.o.	1日2回朝夕食後	

1クールの間 2週間
標準クール数
最大クール数 PDまで
休薬期間の規定
投与間隔短縮の規定
その他（副作用・PS規定等）

PS：0または1
【投与基準】 血圧：収縮期血圧≦140mmHgかつ拡張期血圧≦90mmHg
Hb≧9.0g/dL、好中球≧1,500/μL、血小板≧7.5万/μL、T-Bil≦2.25mg/dL
AST、ALT（肝転移なし）：AST≦75U/L、ALT≦（男）105U/L、（女）57.5U/L（≦ULN×2.5）
（肝転移あり）：AST≦150U/L、ALT≦（男）210U/L、（女）115U/L（≦ULN×5）
タンパク尿：2+未満 2+以上の場合は2g未満
ScrまたはCcr：Scr≦（男）1.61mg/dL、（女）1.19mg/dLもしくはCcr≧60mL/minのいずれか一方の基準を満たす。
【アキシチニブ減量】 1回3mg 1日2回（6mg/day）→1回2mg 1日2回（4mg/day）
【副作用】 irAE、infusion reaction、高血圧、肝機能障害、手足症候群、下痢など
変更 2025.10.16カロナール内服をアセリオ500mgへ変更